



▲真剣なまなざしで凧に筆を入れる絵師の佐々木邦夫さん(田原町)

4月20日(水)
伝統を受け継ぐ
色鮮やかな凧

子どもの健やかな成長を願う**初凧の制作**が、田原凧保存会で進められています。5月21日(土)に行われる「初凧祈願祭」に向け、今年用の凧の制作が始まったのは昨年末ごろ。注文を受けた約100枚の初凧が、一枚ずつ丹精込めて仕上げられています。



▲お湯の温度や注ぎ方などで、コーヒーの味わいが変わりました

4月8日(金)
生活を潤す
生きがいは身近に

しおさい大学が田原福祉センターで開催され、市民約80名が参加しました。生きがいや趣味づくりを目的に催されるこの講座。初回の「コーヒー講座」では、おいしい淹れ方を実践し、身近なものでもこだわりを持つと楽しみの一つになることなどを学びました。



▲協力し合って春夏野菜の苗を植える参加者たち

4月22日(金)
プロから学べる
家庭菜園の「コツ」

いきいき農業セミナーが赤羽根市民センター周辺のほ場で行われ、市民7名が参加しました。年16回開催され、野菜の自家栽培方法を学べるこのセミナー。第1回目のこの日、講師から作業方法を教わり、トマトやきゅうりなどの苗を植えました。